

アカカミアリに関して

2017年06月28日

大日本除虫菊株式会社

6月21日の特定外来生物 アカカミアリ (*Solenopsis geminata*) 発見に関する環境省の報道発表を受け、アカカミアリの生態と対策について概要をお知らせいたします。

1. アカカミアリの生態 (東京都環境局 HP より)

原産	アメリカ合衆国南部から中米
形態	3mm～5mm、赤褐色で頭部は褐色
生息環境	営巣できる土壌のある、裸地や草地等の開けた場所に生息
食性	雑食性で、甘露、草の種子のほか、小型節足動物も捕食する
被害	刺されると、アルカロイド系の毒によって非常に激しい痛みを覚え、水泡状に腫れる。さらに毒に対してアレルギー反応を引き起こす例が、北米だけでも年間で1500件(本種を含めた“fire ant”全体の件数)近く起こっている。また、1996年に沖縄島の基地において、本種に刺された米軍兵が強度のアナフィラキシーショックを引き起こした例が知られている。国内では、硫黄島、沖縄本島、南鳥島、伊江島でも見つかっている。

2. アカカミアリ対策

「アカカミアリ」は殺虫剤に対し特別に強いわけではなく、通常のアリ用殺虫剤であれば「アカカミアリ」に対しても十分な効果があると考えられます。

弊社商品では、アリキンチョール、イヤな虫キンチョール、ムカデアリコナーズパウダー、アリ用コンバット、アリがいなくなるシャワー液となります。

ただし、アカカミアリは非常に攻撃性が高く、人にとって危険性の高い生物です。見かけた場合は、管轄区域の環境省地方環境事務所にご連絡ください。